

修了時アンケート（大学院対象）

対象 : 大学院 博士前期、修士論文提出者
 実施期間 : 2023 年 1 月 5 日（木）～1 月 31 日（火）
 実施方法 : 教務係へ修士論文を提出しに来た者にアンケート用紙を配布し、すぐ側に設置した回収箱へ投函してもらう。回収箱は評価・広報室前にも設置した。修士論文の郵送提出を希望した者には、修士論文と一緒にアンケートも郵送で提出してもらう。
 ※アンケートとともに修士論文を提出するというかたちをとったため、修士論文提出日にほぼ回収することができた。

論文提出者 : 103 名

回答者数 : 77 名

回答率 : 74.8% ※2021 年度 94.3%

結果まとめ **質問ごとに(全体) (実数)**

【専門分野・コース】 所属する専門分野・コースは次のどれですか？

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	A A		
哲学哲学史	現代思想文化学	臨床哲学	中国哲学	インド学・仏教学	日本学	日本史学	東洋史学	西洋史学	考古学	人文地理学	日本文学	比較文学	中国文学	国語学	英米文学	ドイツ文学	フランス文学	英語学	日本語学	美学・文芸学	音楽学・演劇学	美術史学	共生文明論	アート・メディア論	文学環境論	言語生態論	専門(分野名無効)	合計
3	1	0	0	0	2	12	0	4	2	2	8	3	1	2	2	3	2	0	4	4	3	9	1	5	2	1	1	77
文化形態論：26											文化表現論：41											文化動態論：9						

質問 1 あなたが所属する専門分野・コースにおいて開講されている講義や演習の数や種類は十分でしたか？

A	非常に満足	B	やや満足	C	やや不満	D	非常に不満	E	どちらとも言えない
48		28		1		0		0	

質問 2 あなたが所属する専門分野・コースにおいて開講されている講義・演習・実習等のバランスは適切だと思いますか？

A	強くそう思う	B	ややそう思う	C	あまり思わない	D	全く思わない	E	どちらとも言えない
41		31		4		1		0	

質問3 あなたが所属する専門分野・コースにおいて開講されている授業の内容は、全体として満足できるものでしたか？

A	非常に満足	B	やや満足	C	やや不満	D	非常に不満	E	どちらとも言えない
52		19		4		1		1	

質問4 大阪大学文学研究科の教室や教育のための設備は、満足できるものでしたか？

A	非常に満足	B	やや満足	C	やや不満	D	非常に不満	E	どちらとも言えない
29		35		7		5		1	

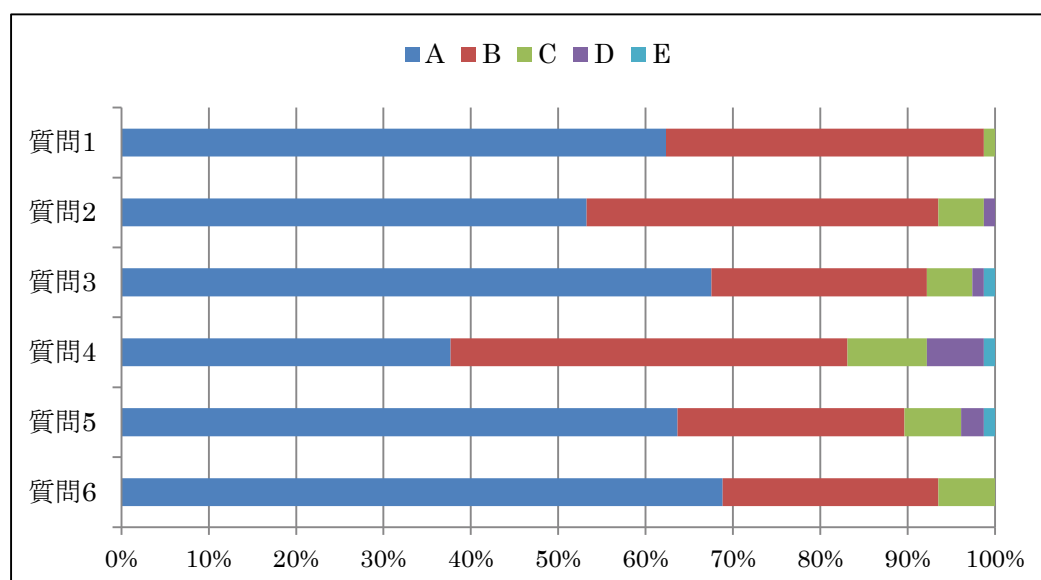
質問5 修士論文の作成や日常の研究について、指導教員から十分な指導を受けることができましたか？

A	強くそう思う	B	ややそう思う	C	あまり思わない	D	全く思わない	E	どちらとも言えない
49		20		5		2		1	

質問6 大阪大学文学研究科での勉学は全体として満足できるものでしたか？

A	非常に満足	B	やや満足	C	やや不満	D	非常に不満	E	どちらとも言えない
53		19		5		0		0	

各質問の回答選択肢の割合



質問7 大阪大学文学研究科での教育全般について、より良くするための意見や要望があれば、自由に書いて下さい。

【設備・教室について】
研究室で研究ができるように設備を整えて頂きたいです。
研究室がより広くなれば快適に学習ができると感じた。
【授業・単位について】
他研究科ともっと連携してもよい。
他学部生、院生との交流がよりあれば、様々な視点をえられる機会になると思いました。
他研究科の先生とつながる機会を増やしてほしい。
大学院生向けの授業が増えるとよい。
統計ソフトや英語学習用のツールが増えると嬉しい。
【その他】
授業料の値上げに反対します。
2年間ありがとうございました。(回答数 2)

自由記述欄についての回答

研究室の学習環境についてご意見をいただきました。学習環境については予算上の制約があり、直ちに実現できるわけではありませんが、今後とも学習・生活環境の整備に努めていきます。 他研究科との連携、他研究科の院生との交流、大学院生向けの授業の設置などについてご意見をいただきました。授業の増設は予算上の制約がありすぐには実現できるものではありません。大阪大学は総合大学であり、学内の研究センターが提供する授業、副プログラムとして開講されている授業などが多くあります。これらの授業をいっそう活用できるように周知するように努めていきます。
